

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 27日

高松市長 殿



提出者

住 所 香川県三豊市詫間町詫間300番地1

氏 名 富士建設株式会社

代表取締役 眞鍋有紀子

電話番号 0875-83-2588

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	高松市内各現場
事業場の所在地	香川県三豊市詫間町詫間300番地1
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	30億
③ 従業員数	46人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	1.がれき類(コンクリート塊)→再生処理業者に委託して、再生砕石として再資源化 2.ガラスくず・コンくず陶器くず類(石膏B)→メーカーに委託して石膏ボード原料として再資源化 破砕埋立 3.金属くず→再生処理業者に委託して、再生金属原料として再資源化 4.廃プラスチック類→再生処理業者に委託して、再生プラスチック原料として再資源化 破砕埋立 5.紙くず→再生処理業者に委託して製紙原料として再資源化 6.木くず→再生処理業者に委託してチップとして再資源化 7.汚泥→再生処理業者に委託して再生ビーズ、再生土として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度(令和4年度)実績】							単位:t
産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず		
	排出量	960.34	1.00	2.40	39.34	32.23	0.15	0	
①現状	廃プラスチック類	汚泥	石綿含有産業廃棄物						
	24.83	0	21.20						
(これまでに実施した取組)									
1. 余剰材の引き取り									
		【目標】							単位:t
産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず		
	排出量	1,000.00	3.00	5.00	35.00	35.00	0.50	1.00	
②計画	廃プラスチック類	汚泥	石綿含有産業廃棄物						
	20.00	50.00	20.00						
(今後実施する予定の取組)									
1. 合板、石膏ボードの廃棄サイズを定め、縮減する。									
2. 料搬入数量の適正管理により余剰材を少なくする。									

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 石綿含有廃棄物については他の廃棄物と混ざらないように確実に、分別保管を実施。 2. 廃石膏ボード、金属くずの分別を実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物発生抑制を考慮した施工方法の採用。 ・資材や機器の無梱包化、実寸梱包化、再利用可能な梱包材の使用。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】								単位:t
	産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃プラスチック類	汚泥							
	0	0							
(これまでに実施した取組)									
②計画	【目標】								単位:t
	産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃プラスチック類	汚泥							
	0	0							
(今後実施する予定の取組)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】								単位:t
	産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	汚泥								
	0	0							
	0	0							
(これまでに実施した取組)									
②計画	【目標】								単位:t
	産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	汚泥								
	0	0							
	0	0							
(今後実施する予定の取組)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】								単位:t
	産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	汚泥								
0	0								
(これまでに実施した取組)									
②計画	【目標】								単位:t
	産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	汚泥								
0	0								
(今後実施する予定の取組)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】								単位:t
	産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず	
	全処理委託量	960.34	1.00	2.40	39.34	32.23	0.15	0	
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0		
再生利用業者への処理委託	960.34	1.00	2.40	39.34	32.23	0.15	0		
認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0		
960.34	0	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック類	汚泥	石綿含有産業廃棄物							
24.83	0	21.20							
0	0	0							
24.83	0	21.20							
0	0	0							
0	0	0							
(これまでに実施した取組) 可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。									

【目標】		単位:t						
産業廃棄物の種類	がれき類	紙くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	金属くず	混合廃棄物	繊維くず	
全処理委託量	1,000.00	3.00	5.00	35.00	35.00	0.50	1.00	
優良認定処理業者への処理	0	0	0	0	0	0	0	
再生利用業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0	
認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	汚泥	石綿含有産業廃棄物						
20.00	2.00	20.00						
②計画	0	0	0					
	0	0	0					
	0	0	0					
	0	0	0					
(今後実施する予定の取組) 委託先処理業者には定期的に実地確認を実施する。								
※事務処理欄								